

治安維持法國賠同盟青森県本部

3.15・4.16 大弾圧記念集会企画

【映画】

わが青春つきるとも —伊藤千代子の生涯—

—伊藤千代子の生涯—



▲製糸労働者の平川みみ(左)を励ます伊藤千代子

■日時 2023年3月4日(土) ①午後1時30分～
②午後4時30分～

■場所 アピオあおもりイベントホール(青森市中央3丁目17-1)

■前売券 1,000円 当日券 1,200円

主催／お問い合わせ 治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟 青森県本部
電話：017-718-3166

▽昨年暮れの十二月む
つ市議会はマスコミも
フンイキ作りと称した
程異様なものでした。
市長に一般質問した十
六議員中与党の七議員
が知事選に出馬を要請。それは
要請というより懇願というべき
ものだった。ある議員いわく。
●あなたは百年に一度の政治家、
初めてのチャレンス。●下北は政治
の空白地帯と馬鹿にされてきた。
●大阪の吉村知事は人気あるが
市長の方がカツコ良い。●市長の
ライバルは県内に誰もいない。
などと天まで持ち上げられた。
更に●あなたは国、県にも物を言
い革新派を勘違いされている。
保守政治家と考えていいか、と
問われた市長は●神武天皇以来
の天皇家の歴史は価値ある歴史。
●日本の安全保障は九条が守っ
ていると妄想している。戦後の
日本を守ってきたのは自衛隊と
日米安保条約である。九条はた
だちに改正すべき。●原発と原燃
が国を支えている。これを保守
だとするなら私は保守だ。
この問答を傾聴していた二人
の共産党議員にただただ、おど
ろき、あきれ怒り心頭だったそ
うだ。六月の知事選挙では県都
の市長も出馬するという。反共
の闘士と闘士が競えば反共は薄
まるものか?憲法擁護義務に価
値を認めない反共は戦争前夜で
ある。軍靴の音を和平の鐘の音
で打ち消えそう。みんなで頑張
ろう。(下北支部 工藤孝夫)

宋元

No. 584

編集発行人 田中幹夫

治安維持法犠牲者 國家賠償要求同盟

〒113-0034
東京都文京区湯島2-4-4
平和と労働センター全労連会館内
電話 03-5842-6461
FAX 03-5842-6462
振替 00110-6-97793
窓口 504

青森県版

2023年2月15日発行

第 368 号

〒030-0904
青森市茶屋町11番5号
TEL 017-718-3166
FAX 017-718-3167

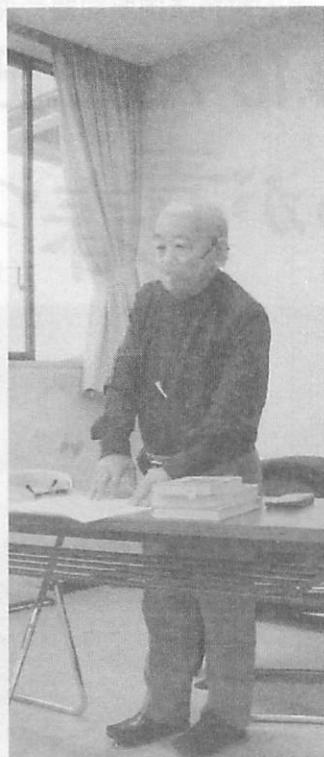
青森県本部

山毛榉

モモト

第一回・二十一回

『永島暢子講座』開かれる！



○永島暢子を偲ぶ会（内田弘志会長）の第二十回「永島暢子講座」は、令和四年八月二十七日土曜日、一時三〇分より三時三〇分まで、八戸市類家の八戸市福祉公民館二階集会室において、開催されました。

講師は偲ぶ会副会長で郷土史家の江刺家均さんで、「永島暢子は最期に何を見たのか？ 理想への憧憬と現実との乖離」をテーマに永島暢子の思想と生涯の理解が深められました。

永島暢子が口にし、文字

にしたためた「ソビエット」と実際に存在した「ソビエト社会主義共和国連邦」の「ソビエト」とは別物であつたこと。永島は農民や労働などすべての人々による、合議制の国家を理想とした民主主義社会の実現を目指したが、この日参加したのは市民や国賠会員・救援会会員など二十名。永島暢子の「理想社会」と現実との乖離を学びました。

○第二十一回「永島暢子講座」は、令和四年十一月二十六日土曜日、一時三〇分から

三時三〇分まで、定例会場の八戸市福祉公民会二階集会室において、行なわれました。

講師は江刺家均さんで、「

治安維持法最多検挙数の永島暢子と、法改悪に国会議員でただ一人反対の山本宜治」を演題に、数奇な生涯

の山本宜治を振り返り、山宣一人赤旗守ると宣言し演説した直後、凶行に倒れた背景を考察。永島暢子と山本宜治の接点は、大正十一年（一九二二）前後の、東京帝国大学や早稲田大学などにおける、山本の「社研」で

成されたのではないかと、説

きました。

この日参加したのは八戸市民や国賠支部会員・救援会支部会員、江刺家歴史ファンなど十七名。永島暢子の不屈の精神を理解しました。

（永島暢子を偲ぶ会
事務局長・安田政治）



野坂峯子（東青支部）

●伊藤千代子・役……井上百合子



●コメント

「伊藤千代子さんを演じる自信はありますか」オーディションの最後に、監督が私に投げかけた言葉です。
「はい」と反射的に答えましたが、少し考えて、「嘘です。すぐに演じられる自信はないです」と本心をお伝えしました。台本に綴られた彼女の人生は、二つ返事では引き受けられない壮絶なものでした。

彼女の生きた時代を学び、暮した土地を訪れ、彼女の読んだ本を読む。

役を頂いてから撮影が終わるまで、勉強の日々が続きました。「時代の犠牲になった可哀想な人」ではなく、一人の女性として、何を思い、どう生きたかを表現したいと常に思い、今の私に出せる全ての力を捧げて演じました。

この映画が一人でも多くの方に届いたら嬉しいです。

【映画】

わが青春つきるとも

—伊藤千代子の生涯—

県学習協顧問 田中清治

映画「わが青春つきるとも」の上映を心待ちにしている。この映画の原作者・藤田廣登さんは学習協運動の先輩である。藤田さんの著作「時代の証言伊藤千代子」(二〇〇五年)が出版された直後に読み感動した。高等女学校時代に歌人の土屋文明の薰陶を受け、小学校の臨時教員を経て東京女子大学に進学、科学的社会主义に出合う。社会の変革のため退学、活動中に逮捕(三・一五事件)、過酷な拷問で精神病を発症、急遽肺炎で死去(二十四歳)。

本県にも社会変革の活動のため天皇制国家により犠牲となつた相沢良さんがいる。旧浪岡町の野沢村立野沢小学校を卒業した。野沢小学校は私の母校でもある。野沢小学校の誇りである。

【映画】『伊藤千代子の生涯』に期待します

新日本婦人の会青森支部 北田文子

昨年の七月、安倍元首相が暴漢に襲われ斃れた事件は、旧統一教会に怨みを持った青年の犯行でした。

年明けには、国会で審議もしないまま、岸田首相が軍事費の大増税をアメリカのバイデン大統領と約束をかわしてきました。許されない暴挙です。しかし私たち黙つていません。声をあげ行動して行きます。行動することができます。

今回、国賠同盟青森県本部のみなさんが取り組まれる「わが青春つきるとも」—伊藤千代子の生涯—は戦争と無権利のあの時代に学び反戦と主権在民の闘いをした若き女性の物語です。今、取り組まれることができます。

岸田首相の国民の暮らしを願りみない軍事費増強に多くの文化人、知識人、そして戦争経験者の方達が「戦争前夜」と言い始めています。いまこの映画を取り組むことの意義をかみしめ私たち新婦人も微力ながらチケットの普及に力を尽くしたいと思います。心から成功を願っております。

エッセイ

私が出来た子どもたち……
團ぐるを見せたいと思つていました

50

相談室
工藤ふみ

4年 由美
「由美、これでコーヒーでも買つて来?」
父にたのまれてお金をもひつてしまふ手形を貰う。

父の手延田麿のインクで
よじれていた。
せつからんで洗ってお
とれないべからぬといはれたが。
いた。

母がないと

5年
八木

また夜勤かあ。

いつも見ても黒い手
父は、
会社で一番大きい機械を使って

会社を休めない。
インクをいっぱい使い。
手が黒くなるのは当然だ。

何をしても黒い手。
黒い父の手から、
私はお金をもらつた

保護者の仕事、労働の様子は今なかなか実際に見ることが少

母がいるところんな話がたまぬ

「わざとねぎらで御品を貰ひた。」

一年以上前から単身赴任をして

父

お話を聞くと元気をもらいました。

拙力布団かぬぐれてこないといふ
思ひ出した。
朝早く起きて急いで仕事に行つた様子が透かんできた。
わやくと休めていろかな。
無理していろんだりうな。
父の仕事は大変なんだな。

保護者が一生懸命働き生活を支えていることは、高学年になると、それなりに分かつてきます。家族の労働、仕事、家事を書くことが、社会認識の第一歩で、社会の本質に迫ることなのです。だから、戦前の日本では、綴り方教育が弾圧され、今尚、日本の学校教育で作文教育が疎んじられている最大の理由なのです。

母がこなごと何だかわらひこな
今週母、がんばって仕事をしてこのた
れ。

110

父の優しい声が聞こえた。